

◎視察研修(そなエリア東京)

南街・桜が丘地域防災協議会 本部

2023年11月28日

11月28日、当防災協議会の「たんぽぽ」主催による視察研修が実施されました。東大和市防災安全課様のご配慮により中型バスを利用し、「東京臨海広域防災公園」内にある、防災体験学習施設「そなエリア東京」にて防災体験をしてまいりました。

★出発



南街市民センター出発
防災安全課様手配による
中型バスにて。



レインボーブリッジを渡って、
TOKYO WATERFRONT CITYへ

★「東京臨海広域防災公園」(すべて国立)に到着



首都圏で大規模な地震災害等が発生したとき、国や地方公共団体等の「緊急災害現地対策本部」が設置されます。
避難場所としての利用は、出来ません。

★「そなエリア東京」

1. 玄関



「東京臨海広域防災公園」内の
「そなエリア東京」に到着。

2. 1F 防災体験ゾーン



「東京直下72h TOUR」へ

地震発生後72時間の生存力
をつける、体験学習ツアーを
実施。



説明を聞く。

マグニチュード7.3、最大震度
7首都直下地震の発生から避難
までを体験。タブレット端末を
使ってクイズに答えながら生き
抜く知恵を学びます。



疑似エレベーターを降
りるとそこはがれきの
街です。
タブレットのクイズに答
えながら進みます。



映像ホールにて



段ボールベッドの展示



段ボールパーティションの展示



地震の揺れの大きさを画像と人形で表現。

3. 2F 防災学習ゾーン



「一人ひとりのそなえゾーン」
人それぞれの特性や暮らし
に合わせたそなえ。



「きほんのそなえゾーン」
みんなに覚えてもらいたい
そなえ。

4. 本部棟防災施設

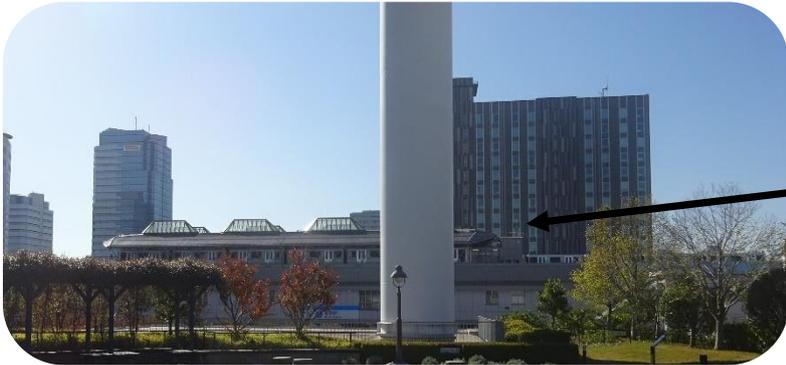
大規模な災害発生時に
「緊急災害現地対策本部」が設置されます。
建物全体を免震装置の上に設置。
中央防災無線で、全省庁及び全都道府県と接続。
備蓄食料・飲料水等を、7日分を目標に備蓄計画。



「オペレーションルーム」
地震発生時の国の拠点
座席数186
見学窓よりのながめ

首都圏が壊滅した場合、「緊急災害
対策本部」は、立川の「災害対策本
部予備施設」へ移ります。
（「映画シン・ゴジラ」でも、ゴジラに
よる首都圏の壊滅を受け、対策本
部は立川に移動しています。）

5. 屋上庭園



東京湾
ゆりかもめ有明駅
が見えます。

6. そなえカフェ・休憩スペース



集合時間の待ち合わせ
この後昼食へ。

★その他



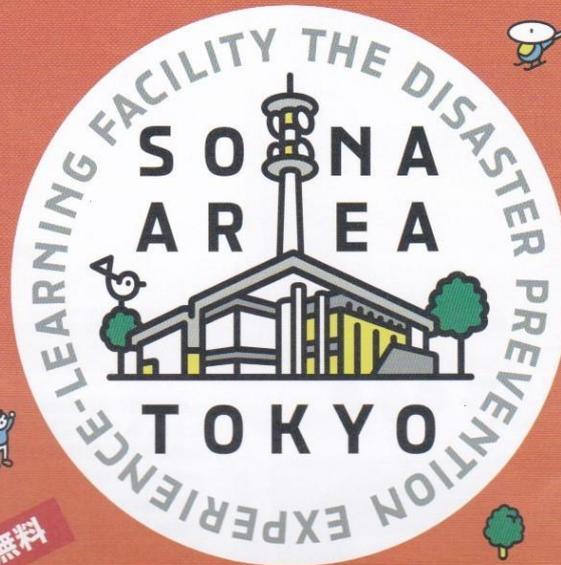
ARIAKE GARDEN
昼食と自由時間



劇団四季の劇場
バスからそなエリア東京までの
経路にありました。

東京臨海広域防災公園

The Tokyo Rinkai Disaster Prevention Park



入場無料

そなエリア東京

防災体験学習施設

1F 防災体験ゾーン



2F 防災学習ゾーン



東京直下72h

地震発生後72時間の生存力をつける、体験学習ツアー

タブレット端末を使って「防災クイズ」に挑戦、「AR体験」で危険箇所を確認
音響・照明・映像により余震が繰り返されるジオラマの中を、タブレット端末を使ったクイズ
で注意事項を確認しながら避難場所へ移動します。街の映画館では首都直下地震の再現CG映
像を上映しています。

防災学習ゾーンでは、首都直下地震をわかりやすく紹介する首都直下地震特設コーナー、
PCコーナー、自助体験コーナーなど様々な学習プログラムをご利用いただけます。

映像ホール

メッセージ映像空間

大型プロジェクターによる映像ホール。
2009年にフジテレビほかにて放送されたア
ニメ「東京マグニチュード8.0」を、この場
所に再構成した「東京マグニチュード8.0
～東京直下72h～」を上映いたします。

東京マグニチュード8.0
東京直下72h TOUR

tokyo-m8.com

☆ 防災体験学習施設「そなエリア東京」
そなえるエリアの造語。「そなの体験と学習を通して、「災害をイメージする力」と「対応力」を身につけることで、「災害への備えにつながる場所」を意味しています。

以上